

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2013年6月定例会議議事録

◎ 開催期日：2013年6月20日（木） 午後16時00分より

◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN

◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACCS	セントラルスポーツ株式会社	岩本	真司
☆JCS	(株)日本海中技術振興会	佐藤	矩郎
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
		村上	史朗
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆オブザーバー	株式会社 エスアイドゥ	市原	隆久

効率損

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

- ① 神奈川県立生命の星・地球博物館 瀬能様から依頼について
 - ・ 事務局より、「魚類図鑑に生涯を捧げたDANDY～益田一と日本の魚類学」特別展の告知協力について、神奈川県生命の星・地球博物館 河井氏より3000枚のチラシの配布依頼があったとの報告があった。
 - ・ 協議の結果3000枚のチラシを10社均等割りで、1社当たり300枚を河井氏に依頼することが決定した。
- ② Cカード協議会新規事業について
 - ・ 大学営業プログラムの具現化のため、実行委員が任命された。
 - ・ 実行委員：村上、栗山、岡本、宗田
 - ・ 今後、大学営業プログラムの構築案を実行委員会で検討し、C協定例会で提案することが決められた。
 - ・ 立ち上げおよび運営資金を実行委員会で試算し、次回定例会で報告することとなった。
- ③ 第2回ダイバー自身の安全対策セミナー結果報告
 - ・ 経費負担については、10社均等割りで負担することとなった。
 - ・ 海上保安庁依頼事項、ダイバー自身の安全対策を考える会10月開催について、10月26日（土）に実施する方向で、準備を進めることとなった。

- ④ ダイビングガス安全協会依頼について
- ・ 6月3日クリーンエア普及啓蒙委員会が開催され、事務局宗田が出席したことが報告された。
 - ・ 同会合において、汚染空気の実態調査をC協で行なう依頼を受けたことが、事務局宗田より報告され、その対応について本会議にて協議された。
 - ・ 協議の結果、調査をするまでもなく、C協としては現状汚染空気の実態はないと判断され、その旨クリーンエア普及啓蒙委員会に意見することになった。
- ⑤ 事故対策の件（協議中止）
- ⑥ その他
- ・ 事務局より、有限会社オフィスアンドゥからC協サーバー2013年9月までの管理費189,000円の請求があったと報告され、10社均等割りの負担の確認がなされた。
 - ・ 上記に関し出席者全員の承認があった。
 - ・ 事務局より、第2回ダイバー自身の安全対策セミナーに掛かった経費として、会場費160,000円、資料制作費16,800円、計176,800円の請求があったと報告され、10社均等割りの負担の確認がなされた。
 - ・ 上記に関し出席者全員の承認があった。

以上